

こんな賃金じゃ、生活できない！

食料品をはじめとした生活費は上昇し続けているなか、
いまの賃金では暮らしていきません。

私たち労働組合は、いま春闘で賃金の大幅賃上げ・
底上げをいっせいに要求しています。

要求より低い賃上げ額の回答や

回答先延ばしには、ストライキをはじめとした
抗議行動に立ち上がっています。

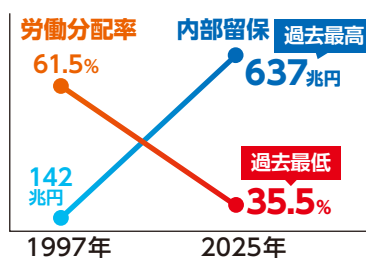
あなたも労働組合に入って

いっしょに賃上げ交渉しましょう！



労働組合に入って、
月額33,000^円以上、時給250^円以上の
「賃上げ交渉」しよう

大企業は内部留保を 労働者・中小企業に回せ！



大幅賃上げ・底上げの実現は可能です。
大企業は内部留保を13年連続で過去最
高を更新する一方、労働分配率は過去最
低。みんなで「賃金上げて」と声を上げ、
賃金が上がる国に変えましょう。

ケアの仕事をするために いま、行動しよう



全額公費で専門性と生計費にもとづく

大幅賃上げを

ケア労働者のための 労働相談ホットライン

秘密厳守 相談無料

5月31日(日) 10時～19時

☎ 0120-378-060

「責任は重すぎ、賃金は低すぎ」「ハラスメントつらい」「常に人手不足」——労働組合の専門家がお話を伺います。

医療、介護、保育、障がい福祉、学童など、ケア労働の現場では人手不足と低賃金が深刻です。その背景には低すぎる報酬・公定価格があります。報酬・公定価格が多少上がっても、賃金に回さず赤字補填する経営者も少なくありません。

保育士が10年ぶり月1万6600円アップ実現! 増員も!

宮城県のA保育園では10年間賃上げがありませんでした。A保育園の保育士などが加入する福祉保育労宮城支部の労働組合は、2025年春闘で国の補助金をいかして賃金を引き上げるよう経営側に要求。何カ月も諦めずに団体交渉を重ね、ついに月額1万6600円の賃上げと給食調理員1人の増員を実現しました!

非正規だからって

低賃金、不安定雇用、いいわけない!

非正規労働者と正規労働者は同じ仕事、管理職以外は全員非正規、という職場は多くあります。それなのに非正規の賃金は正規と比べて約3割も低い状況です。非正規の約7割が女性であり、低賃金の背景にはジェンダー差別があることも問題です。



非正規も要求します

時給1700円以上

17%以上の賃上げを



労働組合を結成し

スーパーのパート時給304円アップ実現!

都内のスーパー「みらべる」で働くパート労働者が、2022年8月に労働組合を結成。翌年の3月、春闘で時給300円の引き上げを要求し、団体交渉を重ねた結果、時給1096円から1280円に上げることができました。労働組合はその後も毎年の春闘で賃上げを要求し、2024年は1300円、2025年は1400円へ引き上げさせることに成功!

ストライキを構えて交渉!

労働組合はみんなで力を合わせて会社と交渉したり、ストライキをして賃上げを実現しています。労働組合への加入、団体交渉やストライキの実施は憲法で保障されています。

労働組合で一步を踏み出そう!

月曜～金曜・10時～17時

秘密厳守

相談無料



0120-378-060

メール相談は24時間365日OK▶

